



令和2年度決算報告 決算のあらましと市の財政状況

令和2年度(令和2年4月～令和3年3月)の決算についてお知らせします。

問い合わせ 財政課 ☎24・8144

特別会計(5会計)の決算

(単位:億円)

会計名	収入	支出	差引
国民健康保険	97.9	97.3	0.6
介護保険	100.1	98.2	1.9
後期高齢者医療	15.8	15.8	-
産業団地	6.9	6.9	-
公債管理	93.2	93.2	-
合計	313.9	311.4	2.5

※企業会計では、資本的収支の不足分を、事業を運営して生じる純利益と現金支出を伴わない費用から生じる内部留保資金で補っています。

特別会計と企業会計
市の会計には「一般会計」とは別に、国民健康保険や介護保険などの特定の事業を運営する「特別会計」と、病院や水道などの民間企業のように事業収益を集めて運営する「企業会計」があります。

企業会計(3会計)の決算

(単位:億円)

会計名	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水道	27.2	21.4	5.8	0.9	16.0	▲15.1
下水道	41.4	40.1	1.3	26.4	44.9	▲18.5
市民病院	95.6	90.1	5.5	12.2	14.2	▲2.0
合計	164.2	151.6	12.6	39.5	75.1	▲35.6

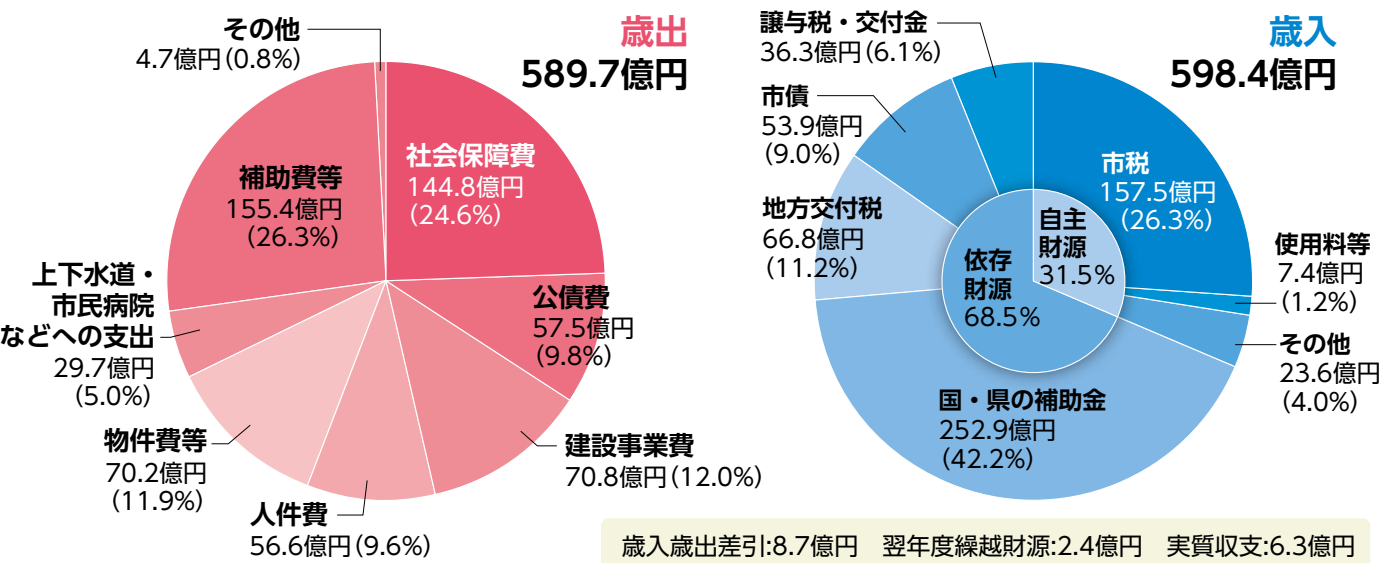
収益的収支
1年間の営業結果を表します。

資本的収支
施設の建設や整備に関する収支です。



KOMATSU CITY
カブッキー × ポムポムプリン
POMPOMPURIN ©2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.L617388

一般会計の決算 ※()内は構成比



令和2年度決算の特徴

特別定額給付金給付事業を始めとした感染症対策の実施により、歳入ベースで約590億円と過去最大の決算規模になりました。

歳入では、感染症流行に伴う経済停滞や税制改正などの影響で法人市民税が大幅に減少するなど、市税全体で約9億円の減収となり、減収補てん債の発行などにより補いました。

歳出では、公共施設・事業所の衛生対策、事業継続支援や消費喚起対策、雇用や暮らしを守る施策など、多岐にわたり感染症対策を実施しました。

また、松東みどり学園の整備、学校のデジタル環境の推進、のしる児童館の整備など、教育や子育て環境の充実を図り、北陸新幹線延伸開業に向けては、小松駅周辺のプランづくりや空港隣接地の区画整理事業を進めました。

収支状況は、効率的な予算執行に努め、約6・3億円の黒字決算となりました。

決算の内容を更に詳しく知りたい人へ
令和2年度決算の内容を分かりやすくまとめた冊子「決算のあらまし」を作成しました。ご希望の場合は、財政課までご連絡ください。なお、市ホームページでもご覧になれます。

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 (一般会計の赤字度合い)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	11.98%	20%
連結実質赤字比率 (全会計を通じた赤字度合い)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	16.98%	30%
実質公債費比率 (市の借金返済額の割合)	15.6%	14.3%	12.9%	25.0%	35%
将来負担比率 (市が抱えている負債の割合)	150.6%	142.2%	137.6%	350.0%	基準なし
資金不足比率 (企業会計の資金不足の度合い)	なし (資金不足はありません)	なし (資金不足はありません)	なし (資金不足はありません)	経営健全化基準 20.0%	基準なし

健全化判断比率の状況

健全化判断比率については、全項目で国が定めた早期健全化基準・財政再生基準を下回っています。また、実質公債費比率や将来負担比率は改善しています。今後も引き続き、健全な財政運営に努めていきます。

